

平成 29 年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人津別町社会福祉協議会

# 平成29年度 事業報告

## 1 事業報告の概要

平成29年度津別町社会福祉協議会の活動は、「第1期地域福祉計画・第4期地域福祉実践計画」の3年次の取り組みをもとに推進してきました。特に、本町はオホーツク管内トップの高齢化率のなか、一人暮らしや夫婦の高齢者世帯が増え、老々介護など地域が抱えている課題も深刻化してきています。

また、高齢者に限らず何らかの理由でひきこもり状態になっている方など制度の狭間で孤立状態になっている方も、この間の調査で浮き彫りになっています。

平成27年度から町と連携し取り組んでいる、大阪市立大学（北海道総合研究調査会HIT含む）との事業である「地域支援型自治体推進モデル構築に係る研究事業」は3年目の最終年に入り、旭町第3、活汲中央自治会の2地区で「身近な福祉相談所ぽっと」を開設し、地域の担い手の人たちと連携し、月2回、要支援者の情報共有や訪問・声掛け活動など行っています。これらの活動を通しながら、旭町第3では「おさんぽ・ぽっと」として地域の高齢者が中心に集まる場ができ、活汲中央では自主防災組織の立上げや「活汲おげんきサロン」の取り組みへとつながり、住民自ら地域内の見守りや住民同士の支え合い活動が進んできています。

また、住民による支え合い活動は、サロン事業、介護予防いきいきポイント事業、平成30年度からスタートする生活支援サポート事業などの取り組みを通しても培われており、今後も住民主体となった活動を拡げていくことが求められます。

こうした住民と連携した取り組みを進める中で、平成29年度基本方針の柱に据えた「個別支援から地域支援へ」を、具体的な活動として追及をしてきたところで、個別支援を丁寧に行うなかで地域支援につながっていくことを、活動の中から学び取ることができました。

以下、具体的総括は、重点項目から報告します。

## 2 重点項目

### 1. 総合相談機能の充実

#### (1) あんしん生活サポートセンターほととの運営

平成26年10月に設置したあんしん生活サポートセンターの活動は3年目に入り、権利擁護や生活困窮の相談窓口として、関係機関や地域の中に定着しつつあります。

平成29年度末には、市民後見人が個人受任しているケースが3件、社会福祉協議会の法人後見が6件と増えてきています。このケースに市民後見人9人が後見活動を担っており、市民後見人が果たす役割が益々増えてきています。また、平成28年度から始まったオホーツク管内市民後見人活動交流会は、管内2市3町の

市民後見人が一堂に会した研修会として開催。2年目の今年は、センター職員による情報交換会を定期的に開催し打合せをしてきたことで、中身の濃い活動交流会になりました。こうした取り組みは、釧路管内においても同様な市民後見人の交流が行われ、津別町の市民後見人にも参加依頼がきて、センターの活動報告と合わせ交流を深めてきました。

また、今年度は3期目の市民後見人養成研修を行い、12名が研修受講を修了し、合計35名（うち2名転出）が修了者となりました。

あんしん生活サポートセンターは、こうした成年後見制度の課題に限らず、もう一つの役割である生活困窮や社会的孤立の相談業務も増えてきている現状で、引き続き関係機関と連携しながら相談機能の充実を図っていきます。

## (2) 地域相互支援型自治体推進モデル構築事業の推進

平成28年度から始まった大阪市立大学と北海道総合研究調査会（HIT）との研究事業は3年目を迎え、旭町第3、活汲中央自治会がモデル地区として「身近な福祉相談所ぽっと」を開設。月2回、地域の担い手と町・社協職員とが連携し、地域の相談拠点としての取り組みを行ってきました。

この取り組みを通して、ひきこもり者の支援に関わる中で、地方創生推進交付金を活用した社会的孤立者の居場所づくりや社協あぐりの展開など、次へのステップになってきています。しかし、ひきこもり者の支援は、マニュアルがあるわけでもなくケースバイケースで個別に応じた支援と時間が必要なことから、居場所の運営も含めて今後の課題も山積している現状です。

こうした取り組みを町内外に報告する場として、「支え合いフォーラム 2018in つべつ」を開催。今回も法政大学教授で社会学者の湯浅 誠 氏を招いて、地域の代表者とのパネルディスカッションなど企画し、フォーラム参加者にこの間の取り組み等を報告したところです。今後は、地域の担い手の育成や相談所を増やしていく取り組みが次年度の課題になっています。

## 2. 地域の支え合い活動の推進

### (1) 自治会内における地域支え合い活動の取り組み

- ・サロン活動では、本年度新たに旭町第3自治会、活汲中央自治会の2地区が開設し、これで地区サロン9地区、運動サロン2地区、合計11地区でサロンが活動しています。

11月には、サロン関係者が一堂に会した「サロン交流会」を日赤奉仕団の協力のもと120人を超える参加者で盛大に開催することができました。

- ・命のバトンの取り組みは、4自治会で取り組まれています。今後も、出前講座や自治会での説明などを通して命のバトンの取り組みを拡大していきます。
- ・各地域での見守り活動では、昨年度から幸町、新町自治会で独居高齢者を中心に見守り活動が始まるなど、住民同士の活動が取り組まれてきています。
- ・福祉委員の見直しについては、地域福祉実践計画のなかでも計画されましたが、自治会連合会の協議までには至っていません。今後の課題でもあります。

## (2) 介護予防いきいきポイント事業の推進

平成 28 年 1 月から導入した介護予防いきいきポイント事業は、着実に地域の中に広まりつつあり、始めてボランティア活動に加わる人もいる等、住民同士の支え合いと共に新たなボランティアの発掘にも寄与しています。平成 29 年度は、2 回の登録者事前研修（フォローアップ研修含む）を開催し、年度末では 123 人の登録者になっています。

平成 29 年度のポイント交換者は、57 人、157,000 円（28 年度 43 人、95,000 円）と活動が広がってきています。今後も、人口の 1 割（500 人）の登録者を目指し取り組みを進めていきます。

## 3. 生活支援サービスの充実

### (1) 生活支援コーディネーター配置と新しい総合事業への取り組み

介護保険法改正に伴う新しい介護予防・日常生活支援総合事業は、平成 28 年 4 月に移行となりましたが、住民主導となる訪問介護 B や通所介護 B の体制づくりは、これからの課題であります。平成 29 年度からこれらの課題に取り組む生活支援コーディネーター業務を町から受託し、町担当者とともに協議体の運営や生活支援サポート事業の導入に向けた取り組みを進めてきました。

### (2) 生活支援サポート事業導入に向けた取り組み

要支援者や総合事業対象者などの軽度者を中心とする家事支援を住民主体となる「生活支援サポート事業」の平成 30 年 4 月導入に向けた取り組みを進めてきました。今年度は、2 回のサポーター養成研修の実施により 63 人のサポーターが登録しました。

この事業は、町からの受託事業として、サポーターの養成や利用者へのサポーターの派遣、サービスチケットの販売などの業務を担うこととなります。

### (3) 福祉有償運送事業の取り組み

地域福祉実践計画の課題の一つであった要介護者等への移送サービスについて、町の補助事業として福祉有償運送事業を平成 29 年 7 月から開始しました。

事業登録者は平成 29 年度末で 136 人（要介護高齢者 122 人、障がい者 14 人）、実利用者も毎月 40 人を超える利用があり、当初の予想以上の利用がされています。

現在、登録車両 3 台、登録運転手 6 人、（社協職員 2 人）がいますが、今後も安定した事業運営ができるよう、登録運転手の増員などを図りながら、住民の要望に応じていくこととします。

### (4) 既存の福祉サービス事業等の充実

今年度も社協役員、ボランティア、地域住民の皆さんのご協力により、給食サービス、ふれあい郵便、一人暮らし高齢者の集い、男の料理教室、ふれあい広場等々の事業を推進することができました。

## **4. 社会福祉協議会事務局活動の充実**

### **(1) 老人クラブ連合会事務局の取り組み**

平成 29 年度は、連合会事務局が社協に移行となって 2 年目。今年度は老人クラブ連合会創立 45 周年記念事業として、連合会役員を中心に協議をする中で、記念誌の発行と記念祝賀会の開催を、町や日赤奉仕団など関係機関のご協力により、滞りなく進めることができました。また、課題でもあった女性役員の配置は、当面、市街地クラブ交代により女性理事を選任することになり、3 市町女性研修会への参加や津別女性研修会の開催など取り組んできました。

### **(2) 複合庁舎建設に伴う健康福祉センターの建設に向けた取り組み**

平成 32 年度建設を目指す複合庁舎問題については、社会福祉協議会が健康福祉センターに入ることから、総務委員会の中で協議を進めることになっていたものの、町全体の議論が農協・北見信金を含めるかどうかの議論が先行し、訓子府庁舎視察以外は、静観していた状況であります。

今後は、町保健福祉課と社協の職員レベルでの協議を進め、総務委員会や理事会、評議員会の意見等を踏まえ協議を進めていきます。

### **(3) 広報活動の充実**

社協だよりは、予定どおり年 4 回発行を行ってきました。また、社協ホームページの更新のほか、日常の社協活動についてはフェイスブックを活用するなど SNS（ネットワークサービス）の利用も図ってきました。

### **(4) 事務局体制の整備**

平成 29 年度は、生活支援コーディネーターと認知症地域支援推進員業務の受託により 1 名増員が図られました。しかし、あんしん生活サポートセンター業務の拡大など、事務局職員の増員は今後も課題であり、町との協議を継続していきます。

## 社会福祉協議会会議

### ■正副会長会議

第1回 平成30年3月5日(月) 15:30 ~ 16:40  
出席者 会長 副会長1名

### ■理事会

第1回 平成29年5月10日(水) 14:40 ~ 15:50  
出席者 理事10名 監事2名

第2回 平成29年5月26日(金) 16:00 ~ 16:40  
出席者 理事12名 監事1名

第3回 平成29年8月24日(木) 10:00 ~ 11:10  
出席者 理事11名 監事2名

第4回 平成29年12月7日(木) 13:30 ~ 15:00  
出席者 理事11名 監事2名

第5回 平成30年3月9日(金) 13:30 ~ 16:00  
出席者 理事9名 監事2名

### ■評議員会

第1回 平成29年4月5日(水) 15:00 ~ 15:40  
出席者 評議員9名、会長、監事1名

第2回 平成29年5月26日(金) 14:00 ~ 15:40  
出席者 評議員12名、会長、監事1名

第3回 平成30年3月20日(火) 14:30 ~ 16:00  
出席者 評議員10名、会長、副会長2名 監事2名

### ■在宅福祉サービス推進委員会

第1回 平成29年6月27日(火) 15:30 ~ 16:50  
出席者 委員6名 事務局2名

第2回 平成29年11月30日(火) 10:00 ~ 11:50  
出席者 委員6名 事務局2名

第3回 平成30年1月26日(金) 15:30 ~ 16:20  
出席者 委員6名 事務局2名

### ■ボランティアセンター運営委員会

第1回 平成29年6月22日(木) 13:30 ~ 15:30  
出席者 委員7名 事務局3名

第2回 平成29年12月1日(金) 13:00 ~ 14:25  
出席者 委員5名 事務局2名

第3回 平成30年1月23日(火) 15:30 ~ 16:55  
出席者 委員5名 事務局2名

### ■歳末支援金配分委員会

第1回 平成29年12月7日(木) 15:00 ~ 16:00  
出席者 委員6名 事務局2名

■内部監査

- 第1回 平成29年5月12日(金) 9:30 ~ 決算監査 監事2名
- 第2回 平成29年7月24日(月) 9:00 ~ 第1四半期 監事2名
- 第3回 平成29年10月30日(月) 10:00 ~ 第2四半期 監事2名
- 第4回 平成30年1月29日(月) 9:30 ~ 第3四半期 監事1名

- 平成29年9月25日(月) オホーツク総合振興局運営指導 振興局3名

町内研修会・会議・打合せ等

- 定例民協(原則毎月第2木曜日) 出席者 山田局長

■日赤奉仕団定例総会

- 平成29年4月25日(火) 出席者 佐藤主事

■自治会連合会定期総会

- 平成29年6月2日(金) 16:00 ~ 林研 山田局長

■空き家対策協議会

- 平成29年6月5日(木) 出席者 福井副会長

■社協役員研修会

- 平成29年6月8日(木) 出席者 社協理事、評議員

■空き家対策協議会

- 平成29年6月8日(木) 出席者 社協理事、評議員

■生活支援体制整備協議体

- 平成29年6月12日(月)) 場所 ~ 林研

■つべつ夏まつりへの参加

- 平成29年7月2日(日) 河岸公園で募金活動

■高台町一人の不幸も見逃さない運動講座

- 平成29年10月20日(金) 高栄集会場 講師~笹谷係長

■小規模多機能ホーム夢ふうせんのか運営推進会議

- 平成29年7月27日(木) 共生ホーム 山田局長
- 平成29年11月29日(水) 共生ホーム 笹谷係長

■年末調整説明会

平成 29 年 11 月 17 日（金） 林研 谷事務員

■津別町医療・介護・地域の支えあいまちづくりフォーラム

平成 29 年 11 月 23 日（木） 津別町中央公民館

■グループホームほのぼの運営推進会議

平成 29 年 11 月 27 日（月） ほのぼの 門脇係長

■道社協網走地区事務所巡回支援

平成 29 年 11 月 30 日（木） 社協会議室 朝倉所長、山田局長、門脇係長

■精神障がい者家族会「ひまわり会」学習会

平成 29 年 12 月 6 日（水） 林研 講師～笹谷係長

■津別町農業労働力支援協議会

平成 29 年 12 月 18 日（月） 津別町農協会議室 山田局長

■津別町在宅医療・介護連携推進会議

平成 30 年 3 月 9 日（金） 林研

■地域福祉計画策定委員会

平成 29 年 11 月 6 日（月） 林研 山内委員、中島委員、山田局長

平成 30 年 3 月 13 日（火） 林研 山内委員、中島委員、山田局長

■津別町高齢者虐待防止研修会

平成 30 年 3 月 26 日（月） 林研 山田局長、溝渕ヘルパー、佐藤主事、寺尾主事

町外研修会・会議・打合せ

■苫小牧社協より入浴車寄贈受取

平成 29 年 4 月 13 日（木） 苫小牧社協 山田局長、門脇係長

■オホーツク管内社協会長・事務局長会議

第 1 回 平成 29 年 5 月 31 日（水） 13：30 ～ 15：30

場所 網走市 出席者～会長、山田局長

第 2 回 平成 30 年 3 月 1 日（木）～2 日（金）

場所 網走湖荘 出席者～会長、山田局長



- 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会  
平成29年6月5日(月)～6日(火) 札幌市 出席者 原田会長、山田局長  
笹谷係長(実践報告)
  
- 全道新任社協職員研修会  
平成29年6月26日(月)～28日(水) 札幌市 出席者 寺尾主事
  
- 管内社会福祉協議会職員連絡協議会研修会  
平成29年7月6日(木)～7(金) 湧別町  
出席者 山田局長(実践報告)、佐藤主事、寺尾主事
  
- 全道社協職員連絡協議会・研究協議会  
平成29年7月18日(火)～19日(水) 札幌市  
出席者 門脇係長、寺尾主事
  
- 管内社協広域的活動交流会  
平成29年7月22日(土) 北見市 参加者～ 門脇係長、寺尾主事
  
- 北見地区精神保健協会評議員会  
平成29年7月25日(火) 北見保健所 出席者～ 山田局長
  
- 訓子府町複合庁舎施設視察  
平成29年8月9日(水) 訓子府町庁舎 視察人数7名
  
- 日赤奉仕団全道大会  
平成29年8月9日(水) 旭川市 佐藤主事出席
  
- 北海道社会福祉協議会と災害救援活動の支援に関する協定締結  
平成29年9月1日(金)
  
- 「とまこまいキッズタウン」イベント参加  
平成29年10月22日(日) 苫小牧市 門脇係長参加(入浴車持参)
  
- 網走地区災害ボランティア組織連絡会議  
平成29年10月31日(火) 網走湖荘 門脇係長出席
  
- 生活困窮者自立相談支援事業研修会  
平成29年11月8日(水) 札幌市 講師～山田局長

■道外視察研修

平成 29 年 11 月 8 日（水）～ 10 日（金）秋田県 門脇係長

■認知症高齢者 SOS ネットワーク連絡会議

平成 29 年 11 月 22 日（水） 林研 門脇係長出席

■遠軽中学校で災害ボランティアの講話

平成 29 年 11 月 24 日（金） 遠軽中学校 講師～門脇係長

■全道市町村社協事務局長会議

平成 29 年 11 月 28 日（火） 札幌市 山田局長出席

■社協役職員視察研修

平成 29 年 12 月 6 日（水）～ 7 日（木） 新ひだか町、浦河町  
参加者～理事 6 名 評議員 3 名 事務局 2 名 計 11 名

■北見市社協支え合い地域づくりフォーラム

平成 29 年 12 月 9 日（土）北見市 出席者～山田局長、寺尾主事

■北見市社協職員研修「社会的孤立をうまない地域づくり」

平成 29 年 12 月 9 日（土）北見市  
出席者～山田局長、笹谷係長、佐藤主事、寺尾主事

■ボランティアコーディネーター資質向上研修会

・災害救援活動の支援に関する協定締結済み社協連絡会議  
平成 29 年 12 月 18 日（月）札幌市 門脇係長出席

■家事関係機関との連携協議会

平成 30 年 1 月 28 日（日） 釧路家庭裁判所 出席者 山田局長

■紋別市ケアマネージャー連絡協議会研修会

平成 30 年 3 月 16 日（金） 紋別市はーとぴあ 21 講師 山田局長

事業名	あんしん生活サポートセンターほっと の運営
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町からの委託事業である相談・申立て支援事業、広報・普及啓発事業、市民後見人養成・活動支援業務、関係機関連絡調整業務を行った。</li> <li>・社協事業である法人後見業務の適正な運営を行った。</li> <li>・道社協委託事業である日常生活自立支援事業の運営を行った。</li> </ul>

(実績)

(1) 相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
成年後見（申立て含む）	7	軽作業	0
福祉資金貸付	4	支払い支援	3
近隣トラブル	0	生活困窮	0
相続	2	医療連携	0
引きこもり	3	その他	1
借金問題	1	合計	21

(2) 成年後見等受任状況

①個人受任

受任月	被後見人等	後見類型	市民後見人	生活状況
平成25年5月	74歳女性	後見	中川孝敏・山内浩子	在宅
平成28年8月	75歳男性	保佐	大場建男・笠井和子	施設
平成30年2月	87歳男性	保佐	山本靖博・井村ゆかり	在宅

②法人後見受任

受任月	被後見人等	後見類型	後見支援員	生活状況
平成27年4月	93歳女性	後見	鶴田 裕子	施設
平成28年3月	88歳女性	後見	清水 恵	在宅
平成28年5月	85歳女性	後見	清水 恵	在宅
平成29年5月	85歳女性	後見	未委嘱	共生ホーム
平成29年7月	75歳男性	後見	石井 満	在宅
平成30年1月	90歳女性	後見	未委嘱	施設

(3) 申立支援状況

受任月	被後見人等	後見類型	後見人等	生活状況
平成30年3月	90歳女性	後見	北見市弁護士	在宅
平成30年4月	56歳男性	後見	紋別市司法書士	施設

(4) 日常生活自立支援事業契約状況

契約月	利用者	自立生活専門員	生活支援員
平成30年1月	66歳男性	門脇 隆司	寺尾 玲香

(5) 津別町ほっと暮らしサポート事業契約状況

契約月	利用者	支援内容	移行予定の制度
平成29年8月	68歳男性	金銭管理、負債整理	日常生活自立支援事業

(6) 会議等の開催

①あんしん生活サポートセンター運営協議会

- ・平成30年3月20日(火) 津別町林業研修会館  
出席者 委員4人、事務局 町5人、社協3人
- ・協議案件 平成29年度あんしん生活サポートセンター事業報告について  
平成30年度あんしん生活サポートセンター事業計画について

②あんしん生活サポートセンター受任調整会議

第1回 平成29年5月24日(水) 出席者 委員4人、事務局4人

審査案件 1件 申立の審議

報告案件 2件 申立の報告・受任後の経過報告

第2回 平成29年12月4日(月) 出席者 委員5人、事務局4人

審査案件 1件 申立の審議

報告案件 2件 申立の報告・受任後の経過報告

法人後見から個人受任への移行について

第3回 平成30年1月12日(金) 出席者 委員5人、事務局3人

審査案件 1件 申立の審議

報告案件 1件 申立の報告・受任後の経過報告

第4回 平成30年2月20日(火) 出席者 委員4人、事務局3人

審査案件 1件 申立の審議

報告案件 2件 申立の報告・受任後の経過報告

(7) 広報・普及啓発

①権利擁護研修会「現場で活用！～より良く生きるを支えるために～」

平成30年3月27日(火)18:30～20:30 津別町林業研修会館 参加者33人

講師 北海道医療大学大学院看護福祉学研究科

石川 秀也 氏

②視察対応等

日 時	視 察 依 頼 先	担 当
平成 29 年 8 月 3 日(木)	羽幌町社会福祉協議会後見センター	対応 山田・寺尾
平成 29 年 8 月 18 日(金)	津別町寿大学講話	対応 山田
平成 29 年 8 月 18 日(金)	白糠町民生委員協議会	対応 山田・笹谷
平成 29 年 10 月 5 日(木)	白糠町市民後見人養成講座	対応 山田・笹谷
平成 29 年 10 月 7 日(土)	豊富町市民後見人養成講座	対応 山田・ 山本市民後見人
平成 29 年 11 月 17 日(金)	訓子府町社会福祉協議会役職員	対応 山田・寺尾
平成 29 年 12 月 15 日(金)	社会福祉士会オホーツク地区支部 権利擁護セミナー講話	対応 山田
平成 30 年 3 月 29 日(木)	更別村役場・社会福祉協議会	対応 山田・寺尾

(8) 市民後見人の養成

①市民後見人養成研修

- ・平成 29 年度市民後見人養成研修

平成 29 年 8 月 5 日(火)～平成 29 年 9 月 22 日(金) 津別町社会福祉協議会 会議室  
市民後見人養成研修テキストに基づいた講義、グループワーク、現場実習  
全 9 回 12 名修了

②市民後見人フォローアップ研修

- ・第 1 回 平成 29 年 11 月 9 日(水) 10:00～16:00 北見市総合福祉センター

参加者 9 人、事務局 3 人

テーマ 「オホーツク管内市民後見人活動交流会」

基調講演 釧路家庭裁判所北見支部 田島主任書記官

法人後見支援員による受任報告会、グループワーク

- ・第 2 回 平成 30 年 2 月 24 日(土) 10:00～12:30 釧路市交流プラザさいわい

参加者 4 人、事務局 2 人

テーマ 「釧路市市民後見人スキルアップ講座」

実践報告「津別町あんしん生活サポートセンターほっとの事業概要」

津別町社会福祉協議会 事務局長 山田 英孝

- ・第 3 回 平成 30 年 3 月 12 日(月) 15:30～17:00 津別町社会福祉協議会会議室

参加者 17 人、事務局 2

講義 「成年後見制度利用促進基本計画」

講師 東京大学大学院 教育学研究科 特任専門職員 東 啓二 氏

事例検討「地域連携、意思決定を支える実践手法を考える」

講師 東京大学大学院 教育学研究科 特任専門職員 佐々木 佐織 氏

(9) 諸会議への参加

①オホーツク管内権利擁護センター情報交換会

- ・第1回 平成29年4月18日(火) 15:30~17:30 北見市総合福祉会館  
出席者 山田局長、笹谷係長、寺尾主事
- ・第2回 平成29年5月25日(木) 14:00~16:00 北見市総合福祉会館  
出席者 山田局長、寺尾主事
- ・第3回 平成29年7月11日(火) 14:00~17:00 津別町社会福祉協議会  
出席者 山田局長、笹谷係長、寺尾主事
- ・第4回 平成29年9月8日(金) 14:00~16:00 美幌町しゃきっとプラザ  
出席者 笹谷係長、寺尾主事、実習生2名
- ・第5回 平成29年10月26日(木) 14:00~16:00 北見市総合福祉会館  
出席者 笹谷係長
- ・第6回 平成30年3月6日(木) 10:00~12:00 美幌町しゃきっとプラザ  
出席者 山田局長、寺尾主事

②家事関係機関との連絡協議会

平成30年1月22日(月) 14:00~16:30 釧路家庭裁判所  
出席者 山田事務局長

事業名	ふれあい・いきいきサロン活動の推進
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域でのサロン活動にスタッフの派遣を行い支援をしてきた。</li> <li>・地域でのサロン活動の立ち上げに、職員を派遣し一緒になって進めてきた。</li> <li>・他地区との交流を含めた、サロン交流会を開催した。</li> <li>・運動特化型サロンを継続し、身体機能維持を目的に開催した。</li> <li>・サロン活動をより活発化するため、サロン担当者会議を開催した。</li> </ul>

(1) 地区サロンの開催状況

サロン名	開催回数	参加延人員	備考
相生あいあいサロン	12回	138人	
高台町ほのぼのサロン	12回	161人	
柏町いきいきサロン	12回	194人	
本岐地区いきいきサロン	12回	240人	
豊永第4げんきサロン	12回	426人	
東達美いきいきサロン	9回	125人	
東町さわやかサロン	12回	302人	
旭町おさんぽ・ぽっと	6回	122人	10月4日開所
活汲おげんきサロン	1回	33人	3月8日開所
計 9地区	88回	1,741人	

(2) 地区サロン立ち上げ支援の状況

- ・6月21日(水) 旭町第3身近な福祉相談所ぽっと内でサロン立ち上げに向けた意見
- ・6月28日(水) 旭町第3自治会臨時役員会にて説明会(山田事務局長)
- ・1月26日(金) 活汲自治会サロン説明会(町包括石崎保健師・山田事務局長・寺尾主事)
- ・2月13日(火) 活汲自治会サロン体験会(町包括蒔田ケアマネ・山田事務局長・寺尾主事)

(3) 運動サロンの開催状況

①共和はつらつ健康サロン開催状況(対象地域:共和2・共和3・共和4・豊永3自治会)

月	開催回数	参加延人数	備考
4月	2回	34人	高間運動指導士、スタッフ
5月	2回	38人	高間運動指導士、スタッフ
6月	2回	43人	高間運動指導士、スタッフ
7月	2回	40人	高間運動指導士、スタッフ
8月	2回	34人	高間運動指導士、スタッフ
9月	2回	36人	高間運動指導士、スタッフ
10月	2回	31人	体力測定、日赤看護大学:山本教授、高間運動指導士、スタッフ
11月	2回	37人	高間運動指導士、スタッフ
12月	2回	34人	高間運動指導士、スタッフ

1月	2回	34人	高間運動指導士、スタッフ
2月	2回	27人	高間運動指導士、スタッフ
3月	2回	32人	体力測定、日赤看護大学:山本教授 高間運動指導士、スタッフ、修了式
計	24回	420人	

②西町さわやか健康サロン開催状況(対象地域:西町・緑町1・緑町2・緑町3自治会)

月	開催回数	参加延人数	備 考
4月	2回	37人	高間運動指導士、スタッフ
5月	2回	30人	高間運動指導士、スタッフ
6月	2回	30人	高間運動指導士、スタッフ
7月	2回	29人	高間運動指導士、スタッフ
8月	2回	27人	高間運動指導士、スタッフ
9月	2回	31人	高間運動指導士、スタッフ
10月	2回	29人	体力測定、日赤看護大学:山本教授、高間運動指導士、スタッフ
11月	2回	24人	高間運動指導士、スタッフ
12月	2回	30人	高間運動指導士、スタッフ
1月	2回	21人	高間運動指導士、スタッフ
2月	2回	13人	高間運動指導士、スタッフ
3月	2回	23人	体力測定、日赤看護大学:山本教授 高間運動指導士、スタッフ、修了式
計	24回	324人	

(4) サロン担当者会議の開催

日時・場所 平成29年4月20日(木) 10時から11時45分 津別町社会福祉協議会 会議室

- 内 容 ①各サロンの活動状況と課題  
②助成金交付申請について  
③レクリエーション用具の借入先について  
④かるっちゃ体操STEPの普及について

出席者 サロン運営者

高台町2人・柏町3人・本岐1人・豊永第4 2人・東達美2人・東町2人  
共和1人・西町3人

地域包括支援センター1人・社会福祉協議会3人 合計20人

(5) サロン交流会の開催

日時・場所 平成29年11月1日(火) 10時30分から13時 津別町中央公民館

- 内 容 ①「かるっちゃ体操STEP」  
指導 サロンスタッフ 藤岡氏・井村氏・加藤氏

- ②「ピアノ演奏と合唱」  
講師 西尾 朋子 氏



③「新規サロン報告」

旭町第3おさんぽ・ぽっと代表 高橋 以明 氏

④「抽選会」

町産業振興課より、産業まつりでの抽選商品の提供をいただく。

参加者 高台12名・柏町13名・相生7名・豊永第4 22名・共和はつらつ運動18名  
東達美5名・東町21名・西町さわやか運動15名・旭町第3 17名  
活汲自治会12名  
関係機関含めて合計 173名  
昼食賄い 赤十字奉仕団の協力

(6) 平成30年度「かるっちゃ体操STEP」の普及について打ち合わせ

日時・場所 平成29年12月12日(火) 9時から9時45分 津別町役場 相談室

内容 ①平成29年度の実績  
②サロン内での普及の様子  
③今後の計画

出席者 地域包括支援センター 石崎保健師  
町社会教育グループ 石川主幹、水野主事  
社会福祉協議会 笹谷係長、寺尾主事

事業名	名寄市立大学ソーシャルワーク現場実習指導
内容	・社会福祉士を目指す学生のソーシャルワーク現場実習を受け入れることで、福祉の担い手を育てる社会貢献等を目的に実施する。
(実績と評価)	
(1) 実習受入養成校と実習生 名寄市立大学保健福祉学部 3年生 2人	
(2) 実習期間 名寄市立大学 平成29年8月17日(木)～9月15日(金) 24日間	
(3) 実習担当者 事務局長 山田英孝、係長 笹谷 貴志	
(4) 実習に向けての会議等	
①実習打ち合わせ会議 平成29年6月17日(土) 名寄市立大学、山田局長・笹谷係長出席 1	
②実習生事前訪問 平成29年7月24日(月) 実習生2名来町	
③実習成果報告会 平成29年9月13日(木) 実習生2名	
④大学実習報告会 平成30年1月28日(日) 名寄市立大学 山田局長出席	

事業名	生活支援体制整備事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援コーディネーターを配置した。</li> <li>・生活支援体制整備推進協議体会議を、町と協働で開催した。</li> <li>・日常生活上の支援が必要な方が、在宅で自立した生活を営めるよう住民同士の支え合いの仕組みを構築した。</li> <li>・支え合いの活動を実施するにあたり、活動の担い手となる住民を養成するための研修会を開催した。</li> </ul>
(実績)	
1. 生活支援体制整備推進協議体会議	
(1) 開催日と内容	
<p>①第1回協議体会議 平成29年6月12日(月) 10:30~12:00 8事業所 16名出席</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「協議体」について再確認</li> <li>・これまでの協議経過</li> <li>・今後の課題と進め方</li> <li>・全体スケジュール</li> </ul>	
<p>②第2回協議体会議 平成29年12月11日(月) 10:30~12:00 9事業所 18名出席</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援サポートセンター事業の概要</li> <li>・今後の検討課題と進め方</li> </ul>	
<p>③通所型サービス部会議 平成30年1月19日(金) 10:30~12:00 8事業所 16名出席</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通所サービスの現状と課題</li> <li>・今後の進め方</li> </ul>	
(2) 協議体構成員	
<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 33%;">・津別町社会福祉協議会</li> <li style="width: 33%;">・特別養護老人ホームいちいの園</li> <li style="width: 33%;">・津別町居宅介護支援事業所</li> <li style="width: 33%;">・津別町デイサービスセンター</li> <li style="width: 33%;">・津別病院</li> <li style="width: 33%;">・認知症高齢者グループホーム</li> <li style="width: 33%;">・ケアハウスつべつ</li> <li style="width: 33%;">・夢ふうせんののか・ほんき</li> <li style="width: 33%;">・株式会社びーと</li> <li style="width: 33%;">・加藤信陽堂</li> <li style="width: 33%;">・土田薬局</li> <li style="width: 33%;">・柳瀬食品店</li> <li style="width: 33%;">・津別町地域包括支援センター</li> <li style="width: 33%;">・津別町保健福祉課</li> </ul>	
2. 生活支援コーディネーター研修等への参加	
(1) 研修日程と内容	
<p>①平成29年7月19日(水) 札幌市 北海道自治労会館 山田局長 出席</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社協職員を対象とした生活支援コーディネーター同士の情報交換のための研修</li> </ul>	
<p>②平成29年8月29日(火) 北見市 北見芸術文化ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オホーツク管内生活支援コーディネーター情報交換会 山田局長 出席</li> </ul>	
<p>③平成29年10月25日(水) 遠軽町保健福祉総合センターげんき 21</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援コーディネーターとしての役割や機能を学ぶ 寺尾主事 出席</li> </ul>	
3. 先進地視察研修	
(1) 視察日程と内容	
<p>①平成29年7月25日(火) 13:00~16:00</p> <p>斜里町保健福祉センターぼると 21 役場担当 5名 社協 2名 計 7名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防・日常生活支援総合事業に関する事業説明</li> <li>・いきいき百歳体操の実施について(見学含む)</li> </ul>	
<p>②平成29年7月28日(金) 11:00~15:30</p> <p>池田町役場 保健センター</p> <p>池田町社会福祉協議会 役場担当 4名 社協 3名 計 7名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防・日常生活支援総合事業に関する事業説明</li> <li>・住民主体の活動の創出と側面的支援について</li> </ul>	

#### 4、生活支援サポートセンター事業実施に向けた取り組み

##### (1) 関係者打ち合わせ会議

①町保健福祉課・社会福祉協議会連絡会議 平成29年9月7日(木) 15:00~16:00

- ・生活支援サポーター養成研修開催について

②生活支援サポート事業打ち合わせ 平成29年9月27日(水) 14:00~15:00

- ・サポーター養成研修について
- ・サポーターの活動内容について
- ・サポーターの報酬と利用者負担について

③生活支援サポート事業打ち合わせ 平成29年10月3日(火) 17:00~18:30

- ・サポーター養成研修について
- ・サポーターの活動内容について
- ・サポーターの利用方法について

④生活支援サポート事業開始前打ち合わせ 平成30年3月14日(水) 15:00~16:00

- ・住民周知について
- ・作成書類について
- ・その他必要事項(チケット販売方法等)

##### (2) 生活支援サポーター養成研修の開催

###### ①第1回養成研修

平成29年10月17日(火) 14:00~16:00

受講者 1日目 33名

平成29年10月19日(木) 14:00~16:00

2日目 28名

修了者 27名

###### ○研修プログラム

- ・介護予防の推進と生活支援体制整備について
- ・津別町の介護サービス・福祉サービスの現状と課題
- ・生活支援サポーターの役割と求められる支援
- ・当事者理解(高齢者の理解)
- ・当事者理解(認知症の理解)
- ・生活支援サポーターの活動

###### ②第2回養成研修

平成30年1月24日(水) 9:30~11:30、18:00~20:00

1日目 32名

平成30年1月25日(木) 9:30~11:30、18:00~20:00

2日目 36名

修了者 36名

###### ○研修プログラム

第1回と同様

###### ③生活支援サポーターフォローアップ研修

平成30年3月14日(水) 10:00~11:30、18:00~19:30

27名受講

講師 津別消防署 救急救命士

###### ○応急手当講習

- ・緊急時の対応~心配蘇生法、止血法
- ・119番のかけ方等

(3) 生活支援サポーター登録者 63名

事業名	認知症地域支援・ケア向上事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症地域支援推進員を受託し、認知症の人が安心して暮らし続けられる地域をつくるため、研修会等に参加し資質の向上を行った。</li> <li>・認知症の人に対し、適切なサービスが提供されるよう、関係機関との連携を図る</li> <li>・認知症の人とその家族を支援する相談支援を行う。</li> </ul>
<p>(実績)</p> <p>1、認知症地域支援推進員研修会等への参加</p> <p>(1) 認知症地域支援推進員研修  平成29年6月15日(木)～16日(金) 東京都品川区 TKPカンファレンスセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症施策の動向と推進員の役割の理解</li> <li>・認知症の人と家族を地域で支える支援体制のポイント</li> <li>・推進員活動の実効性を上げるためのプロセス ～PDCA サイクル活動計画～</li> <li>・推進員同士のネットワークづくり</li> </ul> <p style="text-align: right;">笹谷係長 出席</p> <p>(2) オホーツク管内認知症地域支援推進ネットワーク会議  平成29年7月24日(月) 13:15～16:00 オホーツク合同庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症地域支援推進員に求められる活動等について</li> <li>・活動報告</li> <li>・情報交換、意見交換</li> </ul> <p style="text-align: right;">笹谷係長 出席</p> <p>(3) 地域包括支援センター活動状況に関する意見交換会  平成29年10月4日(水) 10:30～16:00 北見市端野町公民館 多目的ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐呂間町における認知症初期集中支援推進事業の取り組みについて</li> <li>・北見地域(1市4町)における認知症初期集中支援チーム設置の取り組みから</li> <li>・津別町認知症初期集中支援チームでの事例を通しての活動から</li> </ul> <p style="text-align: right;">笹谷係長 出席</p> <p>2、認知症カフェ設置に向けた先進地視察研修</p> <p>(1) 平成30年3月15日(木) 9:40～12:00 紋別市 みどり高齢者ふれあいセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催の様子を見学</li> <li>・参加者との交流</li> <li>・担当推進員との意見交換</li> </ul> <p style="text-align: right;">視察者 ボランティア3名 役場1名 社協2名 計6名</p> <p>(2) 平成30年3月16日(金) 13:30～15:30 小清水町特別養護老人ホーム愛寿苑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催の様子を見学</li> <li>・参加者との交流</li> <li>・担当職員から事業説明</li> </ul> <p style="text-align: right;">視察者 ボランティア3名 役場1名 社協2名 計6名</p> <p>3、関係機関との連携</p> <p>(1) 町保健福祉課担当者との協議</p> <p>①平成29年4月26日(水)</p> <p>②平成29年9月7日(木)</p>	

地域相互支援型自治体推進モデル構築研究事業

事業名	地域相互支援型自治体推進モデル構築研究事業
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪市立大学と北海道総合研究調査会（H I T）との共同研究事業3年目となるが、この事業の中心であった大阪市立大学の岩間伸之教授が平成29年3月に急逝され、その影響もありプロジェクト会議は休止状態の時期もあったが、7月から再開となり、身近な福祉相談所の現状と今後の相談所拡大に向けた協議が行われてきた。</li> <li>・また、旭町第3と活汲中央自治会をモデルとした「身近な福祉相談所ぽっと」は月2回開設。町と社協職員との協働による地域の総合相談拠点づくりが行われている。この活動を機に、旭町第3では、月1回サロン形式による「おさんぽ・ぽっと」を開所、毎月15人前後の高齢者が集うようになっている。また、活汲中央自治会でも毎月2回のぽっと時の情報共有と合わせ見守り訪問の継続が行われている。30年3月には「お元気サロン」が立ち上がるなど地域内の活性化につながっている。</li> <li>・相談事業と合わせ、ひきこもり者等の社会的孤立者への支援として地方創生推進交付金を活用した居場所や社協あぐりの取り組みなど、この事業から派生した地域づくりの活動につながってきている。</li> </ul>
<p>(実績と評価)</p> <p>1. プロジェクト会議の開催</p> <p>    《構成員》 大阪市立大学（野村恭代准教授）、H I T（切通堅太郎次長）  町保健福祉課（川口課長、小野主幹、青柳主査、向平主査、丸尾主査、谷口主査）  町社協（山田局長、門脇係長、笹谷係長、寺尾主事）</p> <p>    ① 7月14日      ② 8月21日      ③ 10月10日      ④ 8月17日～18日      ⑤ 12月21日～22日      ⑥ 2月8日      ⑦ 3月7日</p> <p>2. 「地域支え合いフォーラム2018in つべつ」の開催  2月7日（水） 津別町中央公民館 84人出席</p> <p>3. 身近な福祉相談所「ぽっと」</p> <p>    (1) 旭町第3自治会      ・相談所ぽっと 毎月第2・第4水曜日（10：00～12：00）</p> <p>    (2) 活汲中央自治会      ・相談所ぽっと 毎月第1・第3火曜日（10：00～12：00）</p> <p>    (3) ぽっと同士の交流      ・7月19日（旭昇園）、7月25日（活汲農業研修センター）</p> <p>    (4) 北見市留辺蘂自治区の視察対応      ・10月25日（水）旭昇園  留辺蘂自治区の自治会長23人来町し、身近な福祉相談所の活動内容等意見交換を行った。  旭町第38人、活汲中央 4人</p> <p>4. 今後に向けて</p> <p>身近な福祉相談所の取り組みは、地域が抱えている課題を早期発見・早期対応する予防福祉を狙いとし、その活動の優位性が、この間の活動で明らかになっている。  今後は、この取り組みを他の地域に拡大していくことが必要であり、プロジェクト会議を通しながら、その道筋をつけ取り組みを進めていくことが必要である。</p>	

事業名	障がい者・生活困窮者（ひきこもり者）等の働く場の創出事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 27 年度から実施している地域相互支援型自治体推進モデル研究事業の調査結果により、津別町内には長期の引きこもり者が 18 歳以上 64 歳未満の 2 %（約 50 人）に上る。</li> <li>・現在、住民の担い手と役場・社会福祉協議会の専門職とが連携して、引きこもり者等の個別支援、地域支援を行っている。</li> <li>・今後、「居場所づくり」や就労に向けての「中間的就労の場づくり」等々の社会資源を創設し、障がい者や引きこもり者を含めた生活困窮者が安心して暮らせる環境整備を図っていく。</li> </ul>
<p>(実績)</p> <p>1、会議等への出席</p> <p>①平成 29 年 5 月 9 日（火）13：00 林業研修会館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業について</li> <li>・今年度のスケジュール</li> <li>・支援対象者への支援状況</li> </ul> <p>②平成 29 年 6 月 7 日（水）15：00 林業研修会館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域相互支援型自治体推進モデル研究事業からつながるこれまでの取り組み</li> <li>・支援対象者への支援状況</li> </ul> <p>③平成 29 年 7 月 10 日（月）15：00 林業研修会館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもり支援の経過について</li> <li>・「居場所」づくりについて</li> </ul> <p>④平成 29 年 9 月 8 日（金）9：30 林業研修会館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容再確認</li> <li>・「居場所」づくりについて</li> <li>・就労継続支援事業について</li> <li>・（株）びーとによる町内業者求人情報公開について</li> <li>・グループホームクリン荘について</li> </ul> <p>⑤平成 29 年 10 月 3 日（火）15：30 社会福祉協議会 会議室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「居場所」づくりについて</li> </ul> <p>⑥平成 29 年 12 月 15 日（金）13：00 林業研修会館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居場所の現状について</li> <li>・山田賢明氏との連携について</li> <li>・障がい者等の就労の場創出について</li> <li>・平成 30 年度の事業展開について</li> </ul> <p>2、ひきこもり相談会の開催</p> <p>(1) 平成 29 年 8 月 30 日（水）13：00 津別町社会福祉協議会 会議室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談員 北海道ひきこもり成年相談センター 三上 雅幸 氏、樋口 正敏 氏</li> <li>・相談実施 1 件、ケース検討 1 件</li> <li>・相談後のカンファレンス</li> </ul> <p>(2) 平成 30 年 1 月 31 日（水）9：00 町議会小会議室・町民懇談室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談員 NPO 法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク 田中 敦 氏</li> <li>・本人相談 1 件、家族相談 1 件</li> </ul>	

3、支援者に対する学習会の開催

(1) 平成 29 年 10 月 3 日 (火) 13:30~15:30 社会福祉協議会 会議室

講義 ひきこもり支援実績

講師 NPO法人生き方応援団ララ 理事長 山田 賢明 氏

出席 町保健福祉課 (健康推進、福祉、地域包括支援センター)

町住民企画課 (地方創生推進)

社会福祉協議会

(2) 平成 30 年 1 月 30 日 (火) 15:00~17:00 林業研修会館

講義 ひきこもり支援にとって必要な居場所のチカラ

講師 NPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク 田中 敦 氏

出席 町保健福祉課 (健康推進、福祉、地域包括支援センター)

町住民企画課 (地方創生推進)

社会福祉協議会

4、ひきこもり支援等職員視察研修

(1) 視察日程

平成 30 年 2 月 21 日 (水)	・ SANGO の会例会 (ひきこもり当事者会) 札幌市社会福祉総合センター
2 月 22 日 (木)	・ 北海道ひきこもり成年相談センター事業説明  ・ ひきこもりサテライト・カフェ in 小樽 小樽市社会福祉総合センター
2 月 23 日 (金)	・ 暮らしサポートセンター江別 江別市社会福祉協議会  ・ 地域共生ホーム・富山型デイサービス「てまりの華」

(2) 視察者

・ 町保健福祉課 2 名

・ 社会福祉協議会 3 名 計 5 名

5、船橋市 山田賢明 氏 (カウンセラー) によるひきこもり者個別支援

・ 平成 29 年 5 月 9 日 (火) 6 月 7 日 (水) 7 月 11 日 (火) 8 月 4 日 (金)

9 月 6 日 (水) 10 月 3 日 (火) 11 月 21 日 (火) 12 月 15 日 (金)

平成 30 年 1 月 24 日 (水) 2 月 20 日 (火) 3 月 28 日 (水)

6、居場所づくりの取り組み

月 日	業 務 内 容	備 考
平成 29 年 5 月 23 日	居場所となる空き家所有者と協議	美幌町にて
6 月 1 日	空き家賃貸契約締結 月額 20,000 円	契約者 美幌町美富 小澤邦彦 氏
9 月 15 日	居場所前庭整備工事締結 門柱・塀の撤去、縁石の切下げ、前庭聖地、9 月 25 日完成	(株) 津別建設 契約額 351,000 円

10月20日	居場所内部改修工事締結	(株)工藤工務店 契約額 880,200円
	居場所屋根改修工事締結	(有)本間建設板金 契約額 280,800円
12月1日	居場所支援員雇用(臨時職員常勤) 雇用期間 H30.3.31まで	津別町字旭町 清水由美子氏
平成29年 12月14日	居場所内覧会(10:00~16:00)	町・民生委員、一般住 民 計 47人
12月18日	居場所開所	

7、居場所利用状況

月	開所日数	利用者数	関係者利用数	備考
12月	9日	7人	12人	
1月	18日	11人	14人	
2月	16日	12人	11人	
3月	15日	10人	13人	

8、中間的就労の場である社協あぐり(農園)の取り組み

月日	業務内容	備考
平成29年 4月14日	障がい者・生活困窮者等の働く場の創 出事業業務委託契約締結	委託者 津別町長 委託料 2,500千円
4月19日	畑所有者:伊藤邦彦氏から無償貸付の 同意を得る。	
5月1日	ボランティア通信発行 社協あぐりの農園指導者及び農具 の寄付を募集	《農具寄付》 4人からスコップ10丁、クワ3 本、レーキ1本、フォーク2本、 草取ホー7本
5月9日	畑ロータリーかける	
5月16日	野菜種・苗植え(8人) (イモ、玉ねぎ、えんどう豆)	2人からイモ、玉ねぎ、えんどう豆 の寄贈
5月18日	野菜種・苗植え(6人) (カボチャ、大根、トウキビ)	1人からカボチャ苗寄贈
6月23日	草取り(8人)	
6月27日	借受農地に対し「農地法3条許可指令 書」の交付	交付者 津別町農業委員会委員長
6月28日	草取り(7人)	
7月14日	草取り(10人)	
7月26日	草取り(8人)	
8月3日	野菜種・苗植え、草取り(10人) キャベツ、白菜、大根	1人からキャベツ、白菜の苗寄贈
8月23日	草取り(7人)	
9月11日	野菜収穫、草取り(16人) じゃがいも、トウキビ、玉ねぎ	
10月31日	野菜収穫と収穫祭(14人) 大根、白菜、キャベツ 収穫祭は、町民会館でカレーライス とサラダを作り実施した。	大量に採れた大根は、漬物用以 外、希望する福祉施設等(グルー プホーム、福祉寮、給食センター 等)に寄贈した。
11月2日	大根と白菜で漬物の粗漬け(4人)	
11月22日	大根の粕漬け、白菜のキムチ漬け (2人)	漬物は、各地区サロンの食材とし て提供し、交流を図る。



事業名	福祉有償運送事業（移送サービス）				
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身の障がいや傷病等により通常の交通手段での移動に制約がある高齢者及び障がい者の社会参加を促進し、在宅福祉の推進を図るため移送サービスを行う。</li> <li>・運賃は2kまで260円で、2k以上は1kごとに120円。</li> </ul>				
(実績と評価)					
(1) 福祉有償運送運営協議会（山田事務局長は運営委員）					
平成29年5月29日（月）林研図書室 出席者 門協係長					
平成29年9月4日（月）林研図書室					
(2) 福祉有償運送事業					
・福祉有償運送運転手講習					
平成29年4月15日（土）～16日（日）網走市 受講者8名（内事務局3名）					
平成29年12月8日（金）札幌市 受講者3名					
・陸運支局に自家用有償旅客運送（福祉有償運送）の登録申請					
平成29年6月2日（金）					
・自家用有償旅客運送者登録関係（福祉有償運送）					
登録番号 北北福第30号					
登録の有効期間 平成29年6月21日から平成31年3月31日					
登録年月日 平成29年6月21日（北運企第129号）					
・福祉有償運送登録運転手打合せ					
平成29年6月29日（木）					
・福祉車両贈呈式					
平成29年6月14日（水） 寄贈者～北海道共同募金会					
平成29年7月10日（月） 寄贈者～津別町字旭町 工藤保男 氏（感謝状贈呈）					
・車両台数 3台（内車イス対応車2台）					
共同募金寄贈車					
工藤工務店寄贈車（車イス）					
津別町無償貸与車（車イス）					
・運転手 11名（内事務局3名）					
・登録者数 136名（平成30年3月末）					
・利用実績（平成29年度）					
7月	実利用人数	24名	延利用回数	102回	利用金額 141,600円
8月	実利用人数	28名	延利用回数	133回	利用金額 176,160円
9月	実利用人数	26名	延利用回数	124回	利用金額 151,480円
10月	実利用人数	35名	延利用回数	165回	利用金額 186,900円
11月	実利用人数	35名	延利用回数	151回	利用金額 176,900円
12月	実利用人数	49名	延利用回数	244回	利用金額 230,040円
1月	実利用人数	44名	延利用回数	230回	利用金額 217,400円
2月	実利用人数	40名	延利用回数	206回	利用金額 183,900円
3月	実利用人数	46名	延利用回数	194回	利用金額 195,660円
合計			延利用回数	1,549回	利用金額 1,660,040円

事業名	ボランティアセンター運営委員会活動
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の福祉ニーズに即したボランティアの発掘・育成・需給調整を行います。</li> <li>・ボランティア活動団体・関係機関等との連携、協力を行いボランティアセンターの機能充実を図ります。</li> <li>・ボランティア活動の相談や登録・斡旋・情報提供等が円滑にできる体制づくりを進めます。</li> <li>・町外へのボランティア研修会等へのボランティアの派遣。</li> </ul>

1、実績

(1) ボランティアセンター運営委員会

- 第1回 平成29年6月22日(木) 委員7人、事務局2人
- 第2回 平成29年12月1日(金) 委員5人、事務局2人
- 第3回 平成30年1月23日(火) 委員5人、事務局2人

(2) 講座等の開催

①平成29年度3町ボランティア朋の集い(津別町)平成29年9月1日(金)

会場:津別町民会館 大会議室

内容 講演:「共同募金に関する基礎的情報について」

講師 北海道共同募金会 成田 達哉氏

実技:「心が動けば身体も動く!(レクリエーション講座)」

講師 ケアレクリエーション倶楽部 南部広司氏

参加者数:津別町45名・大空町37名・美幌町32名 3町の合計114名

②ボランティアスキルアップ講座

平成30年3月1日 中央公民館

内容「北海道カラーの折り紙で配色を学ぼう」

講師 カラーコーディネーター 外崎由香氏

参加者数:24名

(3) オホーツク管内の研修等への参加

- ①ボランティア活動推進会議(網走市)平成29年6月26日(月)山内副委員長、佐藤主事
- ②オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラム(紋別市)平成29年11月11日(土)  
津別町からは、ボランティア9名、職員1名の合計10名出席
- ③第2回ボランティア活動推進会議(網走市)平成30年1月18日(木)土屋委員長、佐藤主事

(4) 社協事業へのボランティア参加状況

事業名	開催日	ボランティア数	備考
第1回一人暮らしお年寄りの集い	平成29年7月13日	22名	
第25回つべつふれあい広場	平成29年7月23日		
秋の日帰りふれあいバスツアー引率	平成29年10月18日	7名	
年賀状作成	平成29年12月13日	13名	
第2回一人暮らしお年寄りの集い	平成30年1月17日	21名	
長寿者夫婦の集い	平成30年2月14日	13名	
男の料理教室(第1回目)	平成29年9月27日	4名	
男の料理教室(第2回目)	平成29年10月4日	4名	
男の料理教室(第3回目)	平成30年2月28日	4名	
男の料理教室(第4回目)	平成30年3月4日	4名	

(5) ボランティア活動別実績

- ①託児ボランティア・・・個人ボランティアによる活動。登録者2名。中央公民館事業の託児を2回実施。
- ②絵手紙ボランティア・・・29年度は8名の個人ボランティアが活動。  
毎月第3月曜日に活動。毎回、190枚程度作成。
- ③給食ボランティア・・・20名のボランティアによる活動。30年度は年間実人数70名の給食利用者に弁当を配達し、安否確認や声掛けを行う。  
毎週火曜日・金曜日の午後2時30分～3時。29年度は105日の活動。

2、評価

介護予防いきいきポイント事業への登録をきっかけにボランティア活動を始める方も多く、社協事業でも新しいボランティアの方々にご協力いただくことができた。

事業名	介護予防いきいきポイント事業
内容	<p>・介護予防いきいきポイント事業に登録している高齢者（65歳未満の者も含む）が、指定施設、事業所、在宅要介護者宅で行ったボランティア活動に対し、実績を勘案したポイントを付与することで、町内商品券に換金できる事業である。高齢者にとっては、介護予防と地域貢献、住民同士の助け合い、支え合いの醸成、新たなボランティアの発掘なども目的としている。</p>
<p>(実績と評価)</p> <p>1、指定施設関係</p> <p>(1) 指定施設届出事業所</p> <p>【施設】 特別養護老人ホームいちいの園・津別町デイサービスセンター・ケアハウスつべつグループホームほのぼの・小規模多機能ホーム夢ふうせんのか・津別町社会福祉協議会</p> <p>【在宅・介護予防】 津別町居宅介護支援事業所・津別町地域包括支援センター</p> <p>2、ボランティア登録関係</p> <p>(1) 介護予防いきいきポイント事業登録者事前研修会</p> <p>日時：平成29年7月26日（木） 14時～16時 林業研修会館</p> <p>内容 講演「ボランティア活動で広がる地域の支え合い」</p> <p>講師 弟子屈町社会福祉協議会 総務係長 土屋ひとみ氏</p> <p>参加者数 登録者5名 新規登録者9名 職員等4名 合計18名</p> <p>(2) 介護予防いきいきポイント事業登録者フォローアップ研修会と登録者事前研修</p> <p>日時：平成30年3月13日（水）14時～16時</p> <p>内容：講演</p> <p>「ボランティア活動で広がる地域の支え合い!～北見市の事例を参考に～」</p> <p>講師 北見市社会福祉協議会 地域福祉課ボランティア係 係長 室田晃氏</p> <p>参加者数：登録者9名 新規登録者10名 職員等3名 合計22名</p> <p>3 登録者総数</p> <p>123名（うち65歳以上70名・65歳未満53名）</p> <p>4 ボランティア活動状況</p> <p>【在宅】</p> <p>お話ボランティア 利用者4名 ボランティア8名活動</p> <p>ごみ投げボランティア 利用者2名 ボランティア2名活動</p> <p>【施設】</p> <p>特養いちいの園（赤十字奉仕団の団員他）</p> <p>グループホームほのぼの（縫い物ボランティア他）</p> <p>夢ふうせんのか（調理個人ボランティア・入居者との交流 他）</p> <p>ケアハウスつべつ（音楽演奏他）</p> <p>町内の福祉施設、サロン等での演奏会（音楽愛好会きずな・大正琴あじさい会・エスポワール）</p> <p>【社協】</p> <p>給食サービス、一人暮らしの集い、長寿者夫婦の集い、ふれあいバスツアー引率、各地区サロン、社協めぐりでの農作業 他</p> <p>5 平成29年分ポイント商品券交換申請者53名</p> <p>申請額 157,000円（町財源145,000円、社協財源12,000円）</p> <p>6 その他 平成30年度も、ボランティア登録者増員を目指し、登録事前研修を継続する。</p> <p>平成30年度から、在宅高齢者等を対象としたボランティア活動が、生活支援サポーター事業へ移行。</p>	

事業名	給食サービス事業
内容	・週2回（火・金）ひとり暮らしの在宅者等に対して食事を提供することにより、安否の確認、孤独感の解消、食生活の改善等を図ります。

(実績と評価)

【年間の利用者数】 68人 延べ人数 565人（おせちを含めると 565名）  
 【年間の給食数】 3,588食（おせちを含めると 3,617食）月平均 209.9食（211.6食）

月	日	人数	延食数	月	日	人数	延食数
4月	9	44人	285食	11月	8	42人	266食
5月	9	50人	346食	12月	9	43人	319食
6月	9	49人	326食	1月	8	43人	269食
7月	8	48人	290食	2月	8	45人	276食
8月	9	43人	310食	3月	9	46人	321食
9月	9	41人	314食	12月おせち	1	29人	29食
10月	9	42人	320食	合計	105日	565人	3,617食

月平均利用者数は 47.1 人。認知症などの理由で自炊が困難となり、訪問介護等の介護保険サービスと並行してご利用する方も増えている。

5月より、使い捨て容器入りのお弁当を配達し始める。食器を洗って拭く手間を省くことができ、重量のある保温容器ではなくなったことから、運搬時の負担等も大幅に軽減することができた。また、栄養を計算していることから、厚生労働省の給食サービスガイドラインの適用事業所になっても対応ができる。（現在は 100 名未満のため適用せず）

課題は、おかゆ食の対応ができないため、おかゆ食をとっていた方が利用をやめるケースが相次いでいること、「献立のパターンが決まっていて飽きが来る」との「出来合いの総菜が多く固い。」等の声も寄せられている。次年度も利用者様の声を聞きながら、引き続き給食サービス内容の見直しを進める。

- ・平成 29 年 4 月 18 日（火） 社協会議室 給食ボランティア交流会
- ・平成 29 年 5 月 12 日（金） 食器洗いボランティア

事業名	介護器具の貸出事業
内容	・在宅介護が必要な方に福祉器具の情報提供と整備を図りながら、ベッド・車イス・エアーマットの貸出を行います。

(実績と評価)

1、年間の利用状況

- (1) 介護用ベッドの利用 …… 12人
- (2) 車イスの利用 …… 17人
- (3) エアーマットの利用 …… 1人

介護用ベッドとエアーマットの老朽化が進んでいるが、修理をしながら現在ある介護器具の中で貸出を継続する。

事業名	第26回つべつふれあい広場
内容	・「ふれあう心を大切に・みんなで支え合う町に」を掲げ関係機関と連携を図り、町内で実施している福祉の情報発信を行います。
(実績と評価)	
<p>■開催日時 平成29年7月23日(日) 10:00 ~ 14:00</p> <p>■開催場所 中央公民館 来場者 350名</p> <p>■実行委員団体 20団体</p> <p>■内容</p> <p>□ふれあいの店・各種コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼鳥、焼きそば ・芋もち ・ポップコーン無料配布 ・ごぼう茶販売</li> <li>・アイス販売 ・友愛セール ・プタ汁 ・災害時の炊出し実演 ・小物販売</li> <li>・手作りエコクラフト ・カフェコーナー ・健康づくり、健康づくり、介護相談</li> <li>・バルーンアート、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい ・福祉用具フェア</li> <li>・啓発活動 ・募金活動 ・小物づくりコーナー ・収集コーナー</li> <li>・作品展示 ・飲み物販売</li> </ul> <p>□お楽しみ抽選会(2回) ~ 11:15から 13:15から 景品提供商店等 17事業所 景品数 97点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回実行委員会 平成29年6月7日(水) 13:30 ~</li> <li>・第2回実行委員会 平成29年7月5日(水) 16:00 ~</li> </ul>	

事業名	生活福祉資金貸付事業
内容	・北海道社会福祉協議会の貸付事業。低所得者世帯等が生活資金、修学資金等を借りたい場合の相談業務や事務手続きを行います。
(実績と評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活福祉資金 福祉費(障害自動車の購入経費) 1件 貸付金額 1,505,000円 ※平成25年3月25日貸付。平成25年9月26日より償還開始 (最終償還期限日 2021年9月25日)</li> <li>・生活福祉資金 教育支援資金(教育支援費) 1件 貸付金額 1,440,000円 内容 ~ 専門学校への進学のための費用 ※平成30年3月で貸付終了。9月26日より償還開始(最終償還期限日 2032年9月25日)</li> </ul>	

事業名	ふれあいバスツアー
内容	・65歳以上のひとり暮らしの高齢者を対象に、名勝めぐり等を企画して、他の人との交流や外出の機会を提供します。
(実績と評価)	
<p>1 秋の日帰りふれあいバスツアー</p> <p>日時：平成29年10月18日(水) 9:30~15:30</p> <p>場所：網走市</p> <p>内容：北方民族博物館見学・道の駅で昼食・駒場商店街で買い物</p> <p>参加者：17名 引率ボランティア7名 引率職員2名</p> <p>一人暮らし高齢者の閉じこもり防止・交流と外出の機会の提供を目的で開催してきたが、60歳代後半の参加者を中心に、自身で自家用車を運転して外出したり、サークル活動や旅行に行くことができる方の参加が目立つようになり、参加するメンバーも決まっていることから、平成29年度は秋の日帰りふれあいバスツアー1回の開催とした。今後、対象年齢の引き上げも検討していきたい。</p>	

事業名	一人暮らしお年寄りの集い
内容	・在宅高齢者の社会参加を図るため、65歳以上のひとり暮らしの方を対象に交流の場として、年2回(7月・1月)開催します。
(実績と評価)	
<p>1、一人暮らしお年寄りの集い</p> <p>日時：平成29年7月13日(木) 11:00~13:00 北海道でてこいランド</p> <p>参加者：81名 ボランティア 22名 役職員 9名</p> <p>内容：①ジンギスカンを囲んでの会食 ②余興 抽選会とじゃんけん大会</p> <p>2、第2回一人暮らしお年寄りの集い</p> <p>日時：平成30年1月17日(水) 10:55~12:50 津別町民会館</p> <p>参加数：88名 ボランティア 21名 役職員 5名</p> <p>内容：①講話：「防犯・防災について」 講師 美幌警察署 松原氏 赤瀬氏、津別駐在所 横山氏 ②鍋などを囲んでの会食 ③余興 大正琴あじさい会による音楽演奏 お楽しみ抽選会</p> <p>1、第1回目の集いは、猛暑日の開催となる。早めに進行したり、氷入りの麦茶を用意するなど参加者の脱水を防止するための対策をとった。予防行事の開催日に極端に高温になる日も増えており、参加者もスタッフも含め、熱中症対策を徹底して開催していきたい。</p> <p>一人暮らし高齢者の社会参加を目的に開催してきたが、最近では寿大学や自治会行事、趣味のサークル活動等、自分の力で社会との接点を築いている参加者が多くみられる。さらに、60歳代後半の年代を中心に、自分で外出できる方も多いため、対象年齢の引き上げを検討する。</p>	

事業名	男の料理教室
内容	・年3回(1月・2月・3月)男性の生活力向上のため、概ね60歳以上の方を対象に開催します。
(実績と評価)	
【第1回目】	平成29年9月27日(水) 9名参加 献立:フライパンピザ 他
【第2回目】	平成29年10月4日(水) 10名参加 献立:栗ご飯 他
【第3回目】	平成30年2月28日(水) 16名参加 献立:ちらし寿司 他
【第4回目】	平成30年3月7日(水) 16名参加 献立:ぼたもち 他
<p>※講師は3回とも津別町役場の管理栄養士 土井ゆかり主査 料理支援ボランティアは赤十字奉仕団に依頼。14名の団員に協力いただく。</p> <p>今年度も対象者を60歳以上の男性の方としたが、定員に余裕があり、一部50歳代後半の方にも参加いただいた。 例年より1回多く、秋に2回・冬に2回開催した。毎年参加している方や、秋に参加された方により友達や近所の方を誘っての参加もあり、初参加の方も多くみられた。料理を覚えて日常生活に役立てていただくこと、さらに、同世代の方と料理を通じて交流を深めていただくためにも、次年度も全4回の日程で計画していきたい。</p>	

事業名	長寿者夫婦の集い
内容	・年齢合計140歳以上となる夫婦のみで暮らす世帯の方に、交流の機会と冬場の外出の機会を提供する。
(実績と評価)	
日時	平成30年2月14日(水) 11:00~12:55 津別町民会館
参加者	13組26名の夫婦世帯 ボランティア 13名、役職員 4名
内容	講話①「防犯と交通安全について」 講師 津別駐在所 所長 大藪氏 美幌警察署 奥原氏 ②鍋などを囲んでの会食 ③余興 大正琴あじさい会による音楽演奏 大藪氏によるパーカッション演奏 ビンゴゲーム
<p>今回は、社協だより、広報つべつ、経済の伝書鳩に案内を掲載し、さらに市街地区2か所の老人クラブを訪問し案内させてもらうも、参加者は26名であった。 参加していただいた世帯も決まった顔ぶれになってきており、お正月前に周知するなど、周知の時期や方法にさらなる工夫が必要。</p>	

事業名	あんしん電話（緊急通報システム）の推進
内容	・独居高齢者などの不安解消と急病などの緊急時に、迅速かつ適切な対応を図るため、ボタンを押すと近隣の協力者に通報がいく装置の推進
(実績と評価)	
<p>【平成 29 年の利用者】 11 名 ※29 年度の新規申し込みはなし。</p> <p>現在斡旋している機種は 3 名の通報者に連絡するのみで、社協・消防署や役場などへ連絡されるシステムではないが、「家族との連絡に使用したい」と新規利用の問い合わせが数件寄せられた。役場の緊急通報システムは、確実に消防署に連絡が行くことから対象になる場合は役場の緊急通報システムへの移行を勧めていきたい。</p> <p>1 名の利用者様より、通報協力者を変更したいとの申し出があり、NTT に通報先変更の依頼をしている。設置当初に依頼した通報協力者の高齢化や転出に伴い、通報先変更についての相談や問い合わせも寄せられていることから、今後も変更依頼や相談があれば随時対応する。</p> <p>リモートスイッチの電池交換の時期が来たので、平成 30 年度は利用者様宅を訪問し、電池が消耗していないか確認し、交換する。</p>	

事業名	あんしんコール事業																																				
内容	・独居高齢者や高齢者夫婦世帯などに対し、安否の確認や不安解消のために週 2 回（月・木）電話をかけて状況を確認する。																																				
(実績と評価)																																					
<p>平成 29 年度は 1 人の利用者に対し、毎週月曜日・木曜日に電話による安否確認を行い、およそ 2 か月に 1 回のペースで訪問による安否確認を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>4 月</td> <td>電話 8 回</td> <td>訪問なし</td> <td>10 月</td> <td>8 回</td> <td>訪問なし</td> </tr> <tr> <td>5 月</td> <td>電話 5 回</td> <td>訪問 1 回</td> <td>11 月</td> <td>7 回</td> <td>訪問 1 回</td> </tr> <tr> <td>6 月</td> <td>電話 9 回</td> <td>訪問なし</td> <td>12 月</td> <td>8 回</td> <td>訪問なし</td> </tr> <tr> <td>7 月</td> <td>電話 7 回</td> <td>訪問なし</td> <td>1 月</td> <td>7 回</td> <td>訪問なし</td> </tr> <tr> <td>8 月</td> <td>電話 7 回</td> <td>訪問 1 回</td> <td>2 月</td> <td>7 回</td> <td>訪問なし</td> </tr> <tr> <td>9 月</td> <td>電話 4 回</td> <td>訪問 1 回</td> <td>3 月</td> <td>9 回</td> <td>訪問なし</td> </tr> </table> <p>利用登録者は 2 名。うち 1 名は町外に住む家族の家と自宅を行き来しながら生活しているため休止中。平成 30 年 3 月末現在、利用者は 1 名。30 年度の新規登録者はなし。</p> <p>本事業について、給食サービス利用者など他のサービスの利用者に宣伝しているが、「出かけていることが多い。」「耳が遠いので電話はしてほしくない。」などの理由でコールを希望されない方が多い状況。</p> <p>次年度もあんしんコール事業を PR しながら継続していくが、利用者が増えない場合は訪問の安否確認に変えていくなど内容の見直しも必要。</p>		4 月	電話 8 回	訪問なし	10 月	8 回	訪問なし	5 月	電話 5 回	訪問 1 回	11 月	7 回	訪問 1 回	6 月	電話 9 回	訪問なし	12 月	8 回	訪問なし	7 月	電話 7 回	訪問なし	1 月	7 回	訪問なし	8 月	電話 7 回	訪問 1 回	2 月	7 回	訪問なし	9 月	電話 4 回	訪問 1 回	3 月	9 回	訪問なし
4 月	電話 8 回	訪問なし	10 月	8 回	訪問なし																																
5 月	電話 5 回	訪問 1 回	11 月	7 回	訪問 1 回																																
6 月	電話 9 回	訪問なし	12 月	8 回	訪問なし																																
7 月	電話 7 回	訪問なし	1 月	7 回	訪問なし																																
8 月	電話 7 回	訪問 1 回	2 月	7 回	訪問なし																																
9 月	電話 4 回	訪問 1 回	3 月	9 回	訪問なし																																



事業名	ふれあい郵便事業
内容	・町内在住の80歳以上のひとり暮らしの高齢者を対象に、ボランティアが作成した絵手紙を月1回地域の方や郵便配達員が手渡しで配達し、安否の確認と不安の解消を図ります。

(実績と評価)

配布状況

月	自治会配布枚数	郵便局配布枚数	合計	備考
4月	80	90	170	
5月	81	91	172	
6月	78	92	170	
7月	81	88	169	
8月	82	89	171	
9月	82	90	172	
10月	84	91	175	
11月	82	88	170	
12月	86	94	180	
1月	85	94	179	
2月	83	94	177	
3月	86	95	181	
計	990	1,096	2,086	

配布協力自治会

- ・緑町第2 ～ 96枚
- ・共和第3 ～ 67枚
- ・旭町第2 ～ 116枚
- ・高台町 ～ 34枚
- ・旭町第3 ～ 141枚
- ・柏町 ～ 100枚
- ・緑町第3 ～ 24枚
- ・豊永第3 ～ 72枚
- ・旭町第1 ～ 72枚
- ・緑町第1 ～ 100枚
- ・共和第4 ～ 61枚
- ・新町 ～ 43枚

配達者が対象者に直接絵手紙を手渡ししており、自治会の方との交流や、郵便局配達員の皆さんと会うのを楽しみにしている対象者の方も多し。3月末現在、12自治会と郵便局の協力を得て配達している。

事業名	<b>地域老人懇談会助成事業</b>																																																																																			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉活動を推進するため、自治会単位で開催する高齢者の交流、福祉・健康教室、地域防犯教室等に関する研修事業を開催するときに助成を行う。</li> <li>・対象者は70歳以上の方</li> <li>・20名までは、一人1,000円、21名から一人500円の助成</li> </ul>																																																																																			
(実績と評価)																																																																																				
<p>■助成自治会 (16自治会)</p> <table border="1"> <tr><td>旭町第3自治会</td><td>6月15日</td><td>参加者23名</td><td>助成金額</td><td>21,500円</td></tr> <tr><td>東町自治会</td><td>6月20日</td><td>参加者35名</td><td>助成金額</td><td>27,500円</td></tr> <tr><td>東達美自治会</td><td>8月23日</td><td>参加者10名</td><td>助成金額</td><td>10,000円</td></tr> <tr><td>活汲中央自治会</td><td>9月1日</td><td>参加者28名</td><td>助成金額</td><td>24,000円</td></tr> <tr><td>豊永第4自治会</td><td>9月13日</td><td>参加者25名</td><td>助成金額</td><td>22,500円</td></tr> <tr><td>達美町自治会</td><td>9月13日</td><td>参加者24名</td><td>助成金額</td><td>22,000円</td></tr> <tr><td>旭町第2自治会</td><td>9月17日</td><td>参加者10名</td><td>助成金額</td><td>10,000円</td></tr> <tr><td>共和第4自治会</td><td>9月15日</td><td>参加者32名</td><td>助成金額</td><td>26,000円</td></tr> <tr><td>共和第3自治会</td><td>9月30日</td><td>参加者17名</td><td>助成金額</td><td>17,000円</td></tr> <tr><td>幸町自治会</td><td>10月14日</td><td>参加者21名</td><td>助成金額</td><td>20,500円</td></tr> <tr><td>緑町第1自治会</td><td>10月21日</td><td>参加者18名</td><td>助成金額</td><td>18,000円</td></tr> <tr><td>豊永第3自治会</td><td>10月22日</td><td>参加者34名</td><td>助成金額</td><td>27,000円</td></tr> <tr><td>本町自治会</td><td>10月22日</td><td>参加者16名</td><td>助成金額</td><td>16,000円</td></tr> <tr><td>新町自治会</td><td>11月4日</td><td>参加者15名</td><td>助成金額</td><td>15,000円</td></tr> <tr><td>本岐市街自治会</td><td>9月6日</td><td>参加者18名</td><td>助成金額</td><td>18,000円</td></tr> <tr><td>柏町自治会</td><td>10月29日</td><td>参加者21名</td><td>助成金額</td><td>20,500円</td></tr> </table> <p>■助成金額合計 315,500円</p> <p>■消防、警察、保健師、社協等を講師に呼んで、高齢者に対し講話を行う。</p>					旭町第3自治会	6月15日	参加者23名	助成金額	21,500円	東町自治会	6月20日	参加者35名	助成金額	27,500円	東達美自治会	8月23日	参加者10名	助成金額	10,000円	活汲中央自治会	9月1日	参加者28名	助成金額	24,000円	豊永第4自治会	9月13日	参加者25名	助成金額	22,500円	達美町自治会	9月13日	参加者24名	助成金額	22,000円	旭町第2自治会	9月17日	参加者10名	助成金額	10,000円	共和第4自治会	9月15日	参加者32名	助成金額	26,000円	共和第3自治会	9月30日	参加者17名	助成金額	17,000円	幸町自治会	10月14日	参加者21名	助成金額	20,500円	緑町第1自治会	10月21日	参加者18名	助成金額	18,000円	豊永第3自治会	10月22日	参加者34名	助成金額	27,000円	本町自治会	10月22日	参加者16名	助成金額	16,000円	新町自治会	11月4日	参加者15名	助成金額	15,000円	本岐市街自治会	9月6日	参加者18名	助成金額	18,000円	柏町自治会	10月29日	参加者21名	助成金額	20,500円
旭町第3自治会	6月15日	参加者23名	助成金額	21,500円																																																																																
東町自治会	6月20日	参加者35名	助成金額	27,500円																																																																																
東達美自治会	8月23日	参加者10名	助成金額	10,000円																																																																																
活汲中央自治会	9月1日	参加者28名	助成金額	24,000円																																																																																
豊永第4自治会	9月13日	参加者25名	助成金額	22,500円																																																																																
達美町自治会	9月13日	参加者24名	助成金額	22,000円																																																																																
旭町第2自治会	9月17日	参加者10名	助成金額	10,000円																																																																																
共和第4自治会	9月15日	参加者32名	助成金額	26,000円																																																																																
共和第3自治会	9月30日	参加者17名	助成金額	17,000円																																																																																
幸町自治会	10月14日	参加者21名	助成金額	20,500円																																																																																
緑町第1自治会	10月21日	参加者18名	助成金額	18,000円																																																																																
豊永第3自治会	10月22日	参加者34名	助成金額	27,000円																																																																																
本町自治会	10月22日	参加者16名	助成金額	16,000円																																																																																
新町自治会	11月4日	参加者15名	助成金額	15,000円																																																																																
本岐市街自治会	9月6日	参加者18名	助成金額	18,000円																																																																																
柏町自治会	10月29日	参加者21名	助成金額	20,500円																																																																																

事業名	<b>広報啓発事業</b>			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年4回(4月・7月・10月・1月)の社協だよりの発行</li> <li>・ホームページ、フェイスブックにより情報を提供</li> </ul>			
(実績と評価)				
<p>■社協だより 4回発行(7月・10月・1月・4月) 1回8ページ ※1月、4月号は10ページで発行</p> <p>■ホームページ、フェイスブックの開設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度より開設</li> <li>・ホームページについては、プロテック株式会社に依頼</li> </ul>				

事業名	サークルぴゅあ例会
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障害の疾患を持った当事者の会について、ボランティアによる企画・運営が行われており、その活動支援を行った。</li> <li>・開催案内の通知及び参加報告の窓口となる。</li> <li>・行事用保険の加入を行う。</li> <li>・開催経費の支援を行う。</li> </ul>
(実績)	
1、例会の開催	
(1) 平成 29 年 5 月 17 日 (水) 9:00~12:00 町民会館 大講堂 参加者 4 名 ボランティア 3 名 役場 (相談支援員) 1 名 社協 2 名 計 10 名 内容: 近況報告、カラオケ	
(2) 平成 29 年 9 月 6 日 (水) 10:00~11:30 町民会館 調理研修室 参加者 2 名 ボランティア 2 名 役場 (相談支援員) 1 名 社協 1 名 計 6 名 内容: 近況報告、室内ペタンク	
(3) 平成 29 年 11 月 29 日 (水) 10:00~13:00 町民会館 調理実習室、和室 参加者 4 名 ボランティア 3 名 役場 (相談支援員) 1 名 (保健師) 1 名 社協 1 名 計 10 名 内容: クリスマス会 (調理、お話し)	
2、反省会の開催	
(1) 平成 29 年 5 月 30 日 (火) 14:00~15:30 津別町役場 ボランティア 3 名 役場 (相談支援員) 1 名 (保健師) 1 名 社協 1 名 計 6 名	
(2) 平成 29 年 9 月 6 日 (水) 11:40~12:30 津別町役場 ボランティア 2 名 役場 (相談支援員) 1 名 (保健師) 2 名 社協 1 名 計 6 名	
(3) 平成 29 年 11 月 29 日 (水) 13:30~14:30 津別町役場 ボランティア 2 名 役場 (相談支援員) 1 名 (保健師) 1 名 社協 1 名 計 5 名	
3、サークルぴゅあ通信の発行	
(1) 発行日	
①NO.2 平成 29 年 4 月 26 日 (水)	
②NO.3 平成 29 年 8 月 21 日 (月)	
③NO.4 平成 29 年 11 月 17 日 (金)	
(2) 発送先	
①参加対象者 6 名	
②ボランティア 3 名	
③役場担当課 保健福祉課 (地域包括支援センター、健康推進)	

## 津別町老人クラブ連合会事務局の運営

事業名	津別町老人クラブ連合会事務局の運営
内容	・津別町老人クラブ連合会事務局が社協に移管して2年目。今年度は、津別町老人クラブ連合会創立45周年記念事業を取り組むなど、会員間の交流事業に重点を置いて運営を行った。
(実績と評価)	
1. 定期総会	5月30日(火) 津別町町民会館 30人出席
2. 組織の状況	13クラブ 会員 435人(平成29年5月1日現在)
3. 三役会議	6月16日(金) 社会福祉協議会 4人出席 7月13日(木) 社会福祉協議会 3人出席 8月8日(火) 社会福祉協議会 3人出席 11月7日(火) 社会福祉協議会 3人出席 4月23日(月) 社会福祉協議会 3人出席
4. 役員会議	6月23日(金) 社会福祉協議会 8人出席 5月14日(月) 社会福祉協議会 6人出席
5. 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・網走地区老人クラブ連合会網走ブロック研修 7月12日(水) 小清水町 津別町から7クラブ23人</li> <li>・3市町老人クラブ女性リーダー研修会 10月13日(木)～14日(金) 大空町女満別 津別町から3クラブ6人</li> <li>・津別町老人クラブ連合会会長杯パークゴルフ大会 9月11日(月) ふれあい公園パークゴルフ場 12クラブ45人</li> <li>・津別町老人クラブ連合会会長杯ゲートボール大会 9月13日(水) 屋内ゲートボール場 7クラブ28人</li> <li>・網走地区老人クラブリーダー研修会 10月12日(木)～13日(金) 網走市 津別町から9クラブ10人</li> <li>・津別町老人クラブ連合会先進地視察研修 10月26日(木)～27日(金) 視察先 池田町老人クラブ連合会 津別町から5クラブ6人、事務局2人</li> <li>・津別町老人クラブ連合会創立45周年記念誌発行 本文32ページ、500部印刷、全会員及び関係機関に配布</li> <li>・津別町老人クラブ連合会創立45周年記念祝賀会 11月16日(木) 津別町中央公民館 12クラブ177人、来賓3人、日赤奉仕団15人 事務局等8人 合計 203人</li> <li>・津別町老人クラブ連合会女性研修会 3月1日(木) 津別町中央公民館 5クラブ28人</li> </ul>
6. 連合会会長表彰	3クラブ3人 (11月16日連合会創立45周年記念祝賀会の席上で表彰)

## 介護サービス事業の推進

事業名	介護サービス事業
内容	<p>・介護保険制度のサービス事業者、障害福祉サービス事業者として、高齢者等の一人一人が、住み慣れた地域や家庭でいつでも安心した生活を送れるよう、良質な介護サービス提供に努め、利用者が介護サービスを適切に選択・利用できる環境づくりを関係機関と連携しながら推進するとともに、職員研修を充実させ、支援体制の整備を図ります。（訪問介護事業・介護予防訪問介護事業・訪問入浴介護事業・介護予防訪問入浴介護事業・障害福祉サービス事業）</p> <p>・町が実施する制度外の受託事業について、高齢者が健康で生きがいを持って生活できるよう、関係機関と連携を図りその推進に努めます。（安否確認訪問事業・生活援助員派遣事業・地域生活支援（訪問入浴）事業）</p>
<p>（実績と評価）</p> <p>・訪問介護事業、訪問入浴介護事業及び障害福祉サービス事業を実施し、介護利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるとともに、予防給付者の自立支援に向けたサービスの提供に努めました。</p> <p>1. 訪問介護・介護予防訪問介護事業 利用者数 延 741 人 回数 5,900 回 時間 5704.5 時間</p> <p>2. 訪問入浴・介護予防訪問入浴 利用者数 実人数 2 名 延 15 人 回数 55 回</p> <p>3. 障害福祉サービス事業 利用者数 実人数 2 名 延 18 人 回数 72 回</p> <p>・町から委託を受けた、安否確認訪問事業、生活援助員派遣事業を実施し、介護保険サービスを受けることができない方に対して、声掛けなどをおこない不安解消に努めた。</p> <p>1. 安否確認訪問（介護予防把握支援事業） 144 件 2. 安否確認訪問（認知高齢者見守り事業） 110 件</p> <p>・ミーティング 毎月 1 回 ・内部研修 毎月 1 回</p> <p>4 月 移送サービス事業の概要 山田事務局長 5 月 重要事項説明書の理解・高齢者の体温 溝渕主任 6 月 お年寄りのむくみについて 向平保健師 7 月 腎臓病・貧血・便秘・下痢について 土井栄養士 8 月 サービス提供責任者研修報告 村松ヘルパー 9 月 心肺蘇生法・AED 使用法・火傷時の処置 消防士 10 月 ヘルパーの倫理・法令順守・医療行為とは 溝渕主任 11 月 腰痛予防ストレッチ・かるっちゃ体操 藤岡氏 12 月 障害のある人の関連する制度について 樋口支援員</p> <p>1 月 認知症を知ろう ～「幻視」の理解と対応について～ 丸尾主査 2 月 病気や老化にうち勝免疫力 渡辺保健師 3 月 生活支援サポート事業の概要と支え合いの町作り 山田事務局長</p> <p>・平成 29 年 10 月 12 日（木）障害・介護事業所集団指導 門脇係長出席 ・北海道ホームヘルプサービス協議会 網走地区資質向上研修・網走地区連絡会議 平成 30 年 3 月 10 日（土） 網走エコーセンター 出席者 ～ 溝渕主任、村松ヘルパー、青山ヘルパー ・平成 30 年 3 月 23 日（金）障害・介護事業所報酬改定にかかる説明会 門脇係長出席</p>	

～ 介 護 保 險 事 業 ～

◆訪問介護・介護予防訪問介護・訪問入浴介護実績（人数、回数、時間）

【訪問介護・介護予防訪問介護】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業 対象者	人数	18	15	14	12	12	11	12	11	12	11	12	10	150
	回数	87	83	72	56	58	54	61	53	55	48	51	49	727
	時間	87	83	72	56	58	54	61	53	55	48	51	49	727
要支援 1	人数	3	3	4	7	8	8	5	7	7	8	9	9	78
	回数	16	12	24	35	46	37	28	44	45	43	52	56	438
	時間	16	12	24	35	46	37	28	44	45	43	52	56	438
要支援 2	人数	6	8	8	8	7	8	8	9	9	6	6	7	90
	回数	33	45	42	44	41	49	51	60	51	30	36	50	532
	時間	33	45	42	44	41	49	51	60	51	30	36	50	532
介護1	人数	21	22	22	22	22	22	23	22	22	20	19	20	257
	回数	214	216	181	212	214	204	219	211	208	175	165	169	2388
	時間	207	214	181	190.5	190.5	181.5	195	187	189	148	142	180.5	2206
介護2	人数	10	11	10	13	13	12	14	12	11	11	11	12	140
	回数	122	151	145	160	162	166	162	163	99	116	106	126	1678
	時間	131.5	151.5	149.5	144.5	153	157.5	159	150	108.5	123	115.5	176.5	1720
介護3	人数	1	2	2	1	1	1	2	2	2	1	2	2	19
	回数	4	6	5	3	3	5	8	12	12	4	9	20	91
	時間	4	6	5	3	3	5	8	12	12	4	9	20	91
介護4	人数	1	1			2	1							5
	回数	8	9			10	9							36
	時間	8	9			10	9							36
介護5	人数							1			1			2
	回数							5			5			10
	時間							2.5			5			7.5
合計	人数	60	62	60	63	65	63	65	63	63	58	59	60	741
	回数	484	522	469	510	534	524	534	543	470	421	419	470	5900
	時間	486.5	520.5	473.5	473	501.5	493	504.5	506	460.5	401	405.5	532	5757.5

【訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援1	人数													0
	回数													0
介護1	人数	1				1	1	1	1	1				6
	回数	1				1	1	5	4	4				16
介護4	人数	1	1	1		1	1	1						6
	回数	4	5	5		4	4	5						27
介護5	人数										1	1	1	3
	回数										4	4	4	12
合計	人数	2	1	1	0	2	2	2	1	1	1	1	1	15
	回数	5	5	5	0	5	5	10	4	4	4	4	4	55

■年度別介護保険事業実績状況

年度	介護	入浴	合計	年度	介護	入浴	合計
12年	7,639,450	2,157,810	9,797,260	21年	12,780,180	345,010	13,125,190
13年	6,410,560	1,911,970	8,322,530	22年	13,789,360	129,380	13,918,740
14年	8,889,170	1,813,070	10,702,240	23年	14,887,000	431,250	15,318,250
15年	13,270,840	1,581,310	14,852,150	24年	18,448,662	1,007,728	19,456,390
16年	14,252,410	2,902,410	17,154,820	25年	16,272,166	1,468,233	17,740,399
17年	12,279,270	1,991,050	14,270,320	26年	15,003,051	1,693,493	16,696,544
18年	11,660,920	1,451,200	13,112,120	27年	18,919,450	569,378	19,488,828
19年	11,364,240	1,135,700	12,499,940	28年	22,851,805	1,282,300	24,134,105
20年	14,330,830	776,300	15,107,130	29年	23,469,960	725,890	24,195,850